

環境コミュニケーション

幅広いステークホルダーの皆さまに、横浜ゴムグループの環境貢献活動をご理解頂くために、「環境・社会報告書」をはじめ、インターネットを利用した情報提供などを行っています。また環境をテーマとした各種イベントに参加、協賛しています。

環境・社会報告書の発行

2000年度から、横浜ゴムグループの環境保全活動をご紹介する小冊子を年1回発行しています。当初は環境保全活動中心でしたが、2004年度からは社会、経済活動に関する情報の記載も開始しました。



ホームページで情報提供

ホームページに、環境保全への取り組みをご紹介するサイトを設けています。



<http://www.yrc-pressroom.jp/env/>

社内報で環境保全活動を紹介

年4回発行の社内報「We」で、定期的に横浜ゴムグループの環境保全活動への取り組みを掲載し、従業員の啓発に努めています。



「エコプロダクツ」へ出展

横浜ゴムは2000年から「エコプロダクツ」に出展を続けています。昨年、環境貢献商品エコタイヤ「DNA (ディーエヌエー)」をはじめ、独自のリサイクル技術であるリサイクル可能な熱可塑性可逆ゴムなどを分かりやすく展示しました。

「エコプロダクツ2005」に出展した横浜ゴムのブース。環境教育の一環として小中学校から63組341名が横浜ゴムブースを訪れました。



日本EVクラブの活動を支援

横浜ゴムは、EV (電気自動車) や低公害車の普及と未来のモータリゼーションの創造をテーマに活動する「日本EVクラブ (1994年設立/代表: 館内端氏)」に賛同し、1995年から法人会員として各種EVレースに協賛しています。



「日本EVクラブ」が開催する電気自動車 (EV) によるレース